



平成18年(2006年) 6/5 第1106号

発行：小平市 編集：企画政策部 秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目 1333番地 ☎042(341)1211(代表)

# 市報 こだいら

## 市職員の軽装を実施します

地球温暖化防止のため、9月30日まで、冷房温度28℃を目安に設定します。皆さんも、軽装でご来庁ください。 環境保全課



◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール [info@city.kodaira.tokyo.jp](mailto:info@city.kodaira.tokyo.jp)



ふるさと・景人・まち

## 小平ふるさと村 入園者が60万人に

小平ふるさと村の入園者が5月4日(木・祝)に、平成5年5月の開園以来、60万人に達しました。60万人目の入園者は、武蔵野市在住で小学3年生の杉田直人さんでした。杉田さんには、小平ふるさと村の村長から、記念証とふるさと村グッズが贈呈されました。

わたしたちの生活は、石油やガソリンなどの化石燃料に依存しています。しかし、化石燃料を消費(燃焼)すると大気中に二酸化炭素が排出され、この結果、地球を包んでいる温

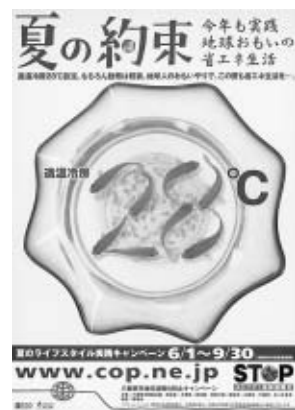
室効果ガスの濃度が高くなり、地球温暖化を招いてしまっています。温暖化を防止するためには、わたしたちの生活を根本から見直し、二酸化炭素の排出量を減らすことが必要です。みんなで地球環境と調和する社会を目指しましょう。

◆家庭でできる温暖化対策 二酸化炭素の排出を減らすための取り組みの例を表にしました。また、取り組むことで経費も節約でき

## 「もったいない」を実行していますか

# 6月は環境月間

みんなで環境について考えましょう



◆環境学習の必要性 環境問題は多岐にわたりますが、その原因として事業活動や日常生活から生じる環境負荷が大きいものとなっています。その解決には、日々の生活や活動を見直し、持続可能な社会に向

一石二鳥の効果があります。きょうから実践してみよう。 ◆循環型社会 わたしたちは環境負荷を低減し、公害のない健康で安心して暮らせる環境をつくり、将来の世代に引き継ぐことが求められています。資源には限りがありま

けた意識改革が必要です。市では、環境学習講座を積極的に開催していますので、ぜひご参加ください。 ◆大気汚染状況 市では、自動車排出ガスなどによる大気汚染状況の測定を実施しています。今後、環境監視体制の充実と実態の把握に努めます。

## ひとりひとりの温暖化対策の例

項目	節約できる金額、CO <sub>2</sub> /年
冷房温度を1℃高く、暖房温度を1℃低く設定する	約2,000円 約31kg
週2日往復8kmの車の運転をやめる	約8,000円 約185kg
1日5分間のアイドリングストップを行う	約2,000円 約39kg
待機電力を90%削減する	約6,000円 約87kg
シャワーを1日1分家族全員が減らす	約4,000円 約65kg
ふろの残り湯を洗濯に使う	約5,000円 約17kg
電気炊飯器の保温をやめる	約2,000円 約31kg
家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす	約11,000円 約240kg
買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ	— 約58kg
テレビ番組を選び、1日1時間、テレビ利用を減らす	約1,000円 約13kg
合計	約41,000円 約766kg

◆土壌汚染対策 土壌が有害物質に汚染されると健康被害が生じる可能性があります。土壌汚染対策として一定の条件に該当する場合は、土壌汚染対策法や東京都環境確保条例により土壌調査や汚染土壌の浄化措置などが定められています。

◆緑を増やし、生き物を育てよう 屋上・壁面緑化やガーデンニングをやってみよう。落ち葉を利用して、殺虫剤や除

より良い環境を未来へわたしたちにできること 次の方を実践しましょう(市民環境配慮指針「変えよう 私たちの暮らし方」から抜粋) ◆水を大切にしよう バケツなどに雨水をためて、ガーデンニングや洗車、晴れた日の散水用に使ってみよう。節水とともに水の循環を促すことにもなります。

## 日本代表おめでとう FC東京 土肥洋一選手 茂庭照幸選手



6月9日(金)からドイツ各地で開催される、2006 FIFAワールドカップドイツ大会に、FC東京から土肥洋一選手、茂庭照幸選手が選出されました。大会での活躍を期待しています。

光化学スモッグにご注意を 光化学スモッグは、これから9月にかけて発生しやすくなります。工場や自動車などから排出された大気中の窒素酸化物や炭化水素が、太陽光線(紫外線)を受けて、光化学反応により変化して発生します。一般的に、気温が高く、日差しが強い、風の弱い日に高濃度になります。光化学スモッグの発生を抑えるために、できるだけ自動車の使用は控えましょう。

◆注意報・警報が出たとき 屋外へ出ることを控える▽目やのかが痛くなったら、すぐに洗顔を、うがいをする ※それでも異常を感じた

草刈などの使用をなるべく減らして、生き生きとした土壌を保とう。 緑は地球温暖化の原因である二酸化炭素を吸収し、また、生き物の生息する場所でもあります。 ◆マナーを守ろう 自転車の走行、ペットのふんの始末、歩きたばこや吸い殻のポイ捨てをしないなど、お互いを思いやって行動しよう。 問題は地球規模でも行動は足もとから、と言われます。皆さんの創意工夫で環境をより良くする取り組みを実践してみてください。

◆参加してみませんか エコダイナネットワーク(市民版環境配慮指針を作成したグループ)では、できあがった指針を少しでも多くの人に知ってもらいたいのさまざまな活動を行っています。環境のために何

かやってみたいという方がご連絡ください。 問合せ 環境保全課 ☎042(346)9536

省工環境家計簿をつけてみませんか ◆みんなで省エネ エコダイナネットワーク2006 エコダイナネットワークでは、事業費や家計費の節約にもつながるオリジナルの省エネ環境家計簿を作成しました。そこで、この環境家計簿を利用した二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減に協力していただける方を募集します。

期間 7月~12月 募集数 事業所：20か所 家庭：百世帯 ※後日、詳しい実施要領を送付します。また、希望者には電気使用量などがわかる簡易測定器を貸し出しします。 ◆ごみ減量対策課 ☎042(346)9535

すので、ご利用ください。 申込み 6月30日(金)までに、問合せ先へ 問合せ 環境保全課 ☎042(346)9536、エコダイナネットワーク・山根 ☎042(341)3991 (午後6時以降)

◆省エネによる経費削減や環境に配慮した事業活動について相談、質問を総合的に受け付けますので、ご利用ください。 と き 6月14日、7月12日、8月9日、9月13日の水曜日 午後1時~5時のうち1時間 ところ 市役所6階602会議室 費用 無料(年間2回まで) 相談員 武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会 申込み 相談日の前日まで 問合せ 環境保全課 ☎042(346)9536

事業者の皆さんへ 省エネルギー 個別相談を 始めます 省エネによる経費削減や環境に配慮した事業活動について相談、質問を総合的に受け付けますので、ご利用ください。 と き 6月14日、7月12日、8月9日、9月13日の水曜日 午後1時~5時のうち1時間 ところ 市役所6階602会議室 費用 無料(年間2回まで) 相談員 武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会 申込み 相談日の前日まで 問合せ 環境保全課 ☎042(346)9536